

三重県アセアンビジネスサポートデスク現地レポート

平成28年2月23日

三重県アセアンビジネスサポートデスク

株式会社野村総合研究所 (NRI)

アセアンの自動車産業

アセアンの自動車生産台数は、約400万台である。これは、日本の約1,000万台、中国の2,400万台と比較すると少ないが、韓国やインドと同程度の台数である。韓国は、世界生産台数4位の現代自動車(世界生産台数が約800万台)の本拠地であり、現代自動車だけで340万台を生産している。インドは、最近、マスコミなどで新工場建設などが報道されることが多いが、そのインドよりも、アセアンの自動車生産台数のほうが多い。

アセアンの生産台数を合計すると、世界の自動車生産大国と生産台数では同等レベルであるが、国別にみると、最大のタイが190万台、ついでインドネシアの130万台である。タイは「アジアのデトロイト」と言われるようになっているが、近年は生産台数が減少傾向にある(2012年、2013年の生産台数は約250万台であった)。

また、アセアンの自動車生産は、日本メーカーの比率が高いことが特徴である。アセアン全体の生産台数の82%を日本メーカーが占めている。マレーシアは、国民車構想の一環で設立されたプロトンとプロディアという2つの国内メーカーが設立されていることから、日本メーカーのシェアが他のアセアン諸国と比較すると低いが、それ以外の国では、日本メーカーのシェアが非常に高い。アセアンは、世界的に見ても日本メーカーの生産比率が高い。他のアジア諸国では、インドで48%、中国では15%、隣国である韓国では日産が少量の組み立てをしている程度で1%に留まっている。

このように、アセアンは世界的にみても、日本の自動車メーカーの生産比率が高く、それに対する部品産業も、日本の技術に依存しているケースが多い。日本の中小企業として、他国と比較すると、このようなアセアンのほうが事業展開をしやすいということが言える。一方で、産業分野によっては、既に多くの日本企業が事業展開しているため、厳しい事業環境という捉え方になる可能性もある。

図表 アセアンの自動車生産(2014年)

	生産台数	日本メーカー生産台数	日本メーカー生産比率
ASEAN	3,901,629	3,208,208	82%
タイ	1,880,007	1,524,060	81%
インドネシア	1,298,523	1,204,279	93%
マレーシア	596,600	353,634	59%
フィリピン	77,628	77,628	100%
ベトナム	48,871	48,607	99%
参考:日本	9,774,665	9,648,739	99%
参考:中国	23,722,890	3,586,863	15%
参考:韓国	4,524,932	26,349	1%
参考:インド	3,840,160	1,842,568	48%

出所) 世界自動車工業会(International Organization of Motor Vehicle Manufacturers)ホームページから作成